

事務事業名	観光誘客宣伝事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	16 終了		
H29作成課等名	観光課	H29係等名	観光係、エコツーリズム係		H28担当課等名	観光課		
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化					
目的	対象(誰・何を)	観光客	対象指標	指標名及び単位		28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	様々なプロモーション活動を通じて、観光客として飯田に来てもらう		飯田下伊那地域を訪れる観光客数(万人)		355		
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	飯田市に来た観光客(万人)		130	180	130	106	
	成果指標	飯田市に宿泊した観光客(人)		55000	54000	53000	54000	
定性目標								
事業概要	<p>関係機関や団体と連携し観光誘客に向けた取り組みを行う。                  飯田の魅力をも効果的に伝えるため、観光協会などと協力し誘客宣伝事業を直接実施する。                  また、効果的なパンフレットの企画作成を行い、飯田の魅力をも丸ごとPRできるツールに育成する。                  リニア時代を見据えた品川との交流を継続する                  観光関係者、市民を対象にした観光研修会を実施する。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 プロモーションツールの企画作成 パンフレット、まつりポスター、観光用封筒ほか			1 パンフレット等印刷部数		1 50,025部		
	2 誘客宣伝の実施 エージェント訪問、商談会及び物産展への参加ほか			2 誘客宣伝活動の実施回数		2 39回		
	3 観光関係団体との業務連携			3 業務連携している団体数		3 11団体		
	4 JRとタイアップしたツアー企画			4 催行ツアー数		4 7回		
	5 首都圏への認知度向上事業 (1) 観光プロモーションビデオの制作 (2) 品川区内情報発信拠点の活用			5 (1) 映像制作数 (2) 情報発信拠点数		5 (1) 4本 (2) 1カ所		
	6 観光に関する観光研修会等の実施			6 研修会の実施		6 1回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		33,671	8,561	7,674	0			
国庫支出金		27,281						
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		6,390	8,561	7,674				
人件費計(千円)②		4,291	3,218	3,218	0			
正規職員所要時間		1,200	900	900				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		37,962	11,779	10,892	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	JR東海とのツアー企画や品川エリアへの情報発信や交流事業などの取組を行った。							
改革改善の考え方	①問題点	観光地利用者統計(長野県)では、飯田市の観光施設利用者が減少している。						
	②改革提案	旅行代理店等への売り込みや商談会への参加などを継続的に行い、観光誘客を図る。						